

対日理解促進交流プログラム KAKEHASHIプロジェクト 標準日程案(現地6泊)

※日取り・内容とも準備・暫定案ですので、今後の諸調整状況に応じて変更となります。

		プログラム	目的	宿泊	
事前説明会 (発航1か月前を目安に)					
1日目	火			米国泊(1)	
		成田発 → 米国着			
2日目	水	午前	日本国大使館/総領事館 訪問	米国の歴史・文化・政治・経済等を知り、米国理解の一助とする。また、米国との関係、日本の位置づけや評価を把握し、「日本の政治、社会、歴史および外交政策」を発信する準備へとつなげる。	
		午後	相手国関係機関・国際機関等 訪問		
		夕方	市内視察		米国の人々の生活の様子や都市を見学し、米国の現状を参加者自身の眼で確かめ、理解を深める。
3日目	木	終日	学校訪問1 ・校内見学 ・授業参加 ・日本の魅力紹介プレゼンテーション・実演(経済・産学・歴史・自然・文化等) ・米国学生からの米国紹介プレゼンテーション ・現地学生とのディスカッション	米国の同世代の青少年に対し、日本の歴史・文化・自然・地域の魅力、先端技術、外交等についてプレゼンテーションを行い、米国学生が日本の良さを知り、日本に関心を持つきっかけ作りを行う。また、米国学生からも同国の良さをプレゼンテーションしてもらい、両国の特色に関するディスカッションを行う。また、相互交流を通じ、日本と米国間の友情を育む。	米国泊(3)
4日目	金	終日	学校訪問2 ・校内見学 ・授業参加 ・日本の魅力紹介プレゼンテーション・実演(経済・産学・歴史・自然・文化等) ・米国学生からの米国紹介プレゼンテーション ・現地学生とのディスカッション	米国の同世代の青少年に対し、日本の歴史・文化・自然・地域の魅力、先端技術、外交等についてプレゼンテーションを行い、米国学生が日本の良さを知り、日本に関心を持つきっかけ作りを行う。また、米国学生からも同国の良さをプレゼンテーションしてもらい、両国の特色に関するディスカッションを行う。また、相互交流を通じ、日本と米国間の友情を育む。	米国泊(4)
5日目	土	午前	郊外へ移動	都市を離れ郊外で米国の自然環境・歴史・文化について理解を深める。	米国泊(5)
		午後	歴史/文化/自然体験その他/地域活動への参加		
6日目	日	午前	都市へ移動	今回のプログラムから学んだことや帰国後活動案(学んだ事をどう活かすか、継続的な日本に関する情報の発信方法等)について、米国関係者に報告する内容をまとめ、米国関係者に報告する。	米国泊(6)
		午後	ワークショップ・報告		
7日目	月	午前	帰国準備	米国(NY)発11:58 (DELTA 473)	機内泊
		午後			
8日目	火	終日		日本着 解散	